

2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年8月14日

上場会社名 株式会社あかつき本社 上場取引所 東
コード番号 8737 URL https://www.akatsuki-fg.com/
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 島根 秀明
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 山田 孝樹 TEL 03-6821-0606
配当支払開始予定日 予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	12,121	19.1	5,313	18.2	739	△12.7	726	△37.6	502	△34.4
2024年3月期第1四半期	10,174	33.6	4,493	30.5	847	—	1,163	—	765	893.7

(参考) 税金等調整前当期純利益 2025年3月期第1四半期 725百万円 (△36.7%) 2024年3月期第1四半期 1,146百万円 (—%)

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 505百万円 (△34.7%) 2024年3月期第1四半期 773百万円 (864.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	16.46	—
2024年3月期第1四半期	24.87	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第1四半期	94,575	17,224	17.2	532.98
2024年3月期	92,130	16,749	17.5	528.99

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 16,257百万円 2024年3月期 16,136百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	9.50	—	11.50	21.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	11.00	—	11.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2025年3月期の中間及び期末配当予想は、現時点で11.0円でございます。

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	52,000	11.4	4,100	19.9	4,200	10.1	2,600	2.4	85.24

※参考情報として「税金等調整前当期純利益連結業績予想」も開示します。

税金等調整前当期純利益 : 4,200百万円 (対前期増減率 : 11.4%)

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は添付資料「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期1Q	34,029,544株	2024年3月期	34,029,544株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	3,526,100株	2024年3月期	3,525,925株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期1Q	30,503,519株	2024年3月期1Q	30,781,308株

期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、BBT信託口が所有しております当社株式を含めております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されております業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手しております情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	5
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	9
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(会計方針の変更に関する注記)	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10
(セグメント情報等の注記)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2024年4月1日から2024年6月30日まで)において、当社グループは以下のような取り組みを行ってまいりました。

① 証券関連事業

あかつき証券㈱では、金融商品仲介(I F A)ビジネスの拡大、及び金融機関とのアライアンスの強化を戦略的に進めています。

I F Aビジネスでは、契約仲介業者による顧客サポートの充実に貢献すべく、強みとする対面サポート体制の強化に加え、システム面での利便性向上や商品ラインナップの拡充などを進めております。システム面では、取引利便性向上のために昨年導入した「外国債券売買システム」「外国債券ポートフォリオシステム」の認知が進み、外国債券の預り資産の増加に寄与しました。商品面では、新N I S A制度の対象銘柄を中心に国内投資信託の取扱本数を629銘柄まで増加させ、併せて外国投資信託の取扱いを拡充し、多様化する商品ニーズに対応しました。また、米国国債や事業債の最低購入価額の引下げにより、顧客の投資機会の拡大に努めました。

金融機関等とのアライアンスについては、5月に子会社のジャパンウェルスアドバイザーズ㈱(金融商品仲介業者)(以下「J W A」という。)において、日本生命グループの株式会社ほけんの110番と業務提携を行いました。今後も金融機関等とのアライアンスの強化を推進し、顧客基盤の強化と販売チャネルの拡大を進めてまいります。

上記の取り組みにより2024年6月末の契約仲介業者外務員数は1,767名(2024年3月末比89名増)、子会社のJ W Aの提携金融機関における管理資産残高を含めた預り資産残高は6,117億円(同541億円増)、I F A部門の預り資産残高は3,515億円(同376億円増)と拡大しました。

(証券関連事業の営業収益及びセグメント利益)

(単位:百万円)

	2024年3月期 第1四半期連結累計期間	2025年3月期 第1四半期連結累計期間	増減率
営業収益	3,170	4,109	29.6%
セグメント利益	388	509	31.4%

② 不動産関連事業

中古マンションの買取再販を行う㈱マイブレイスは、営業人員の拡大と仲介会社との連携強化を通じた、首都圏エリア(東京・神奈川・千葉・埼玉)における取引拡大に努めています。また、6月に新たに近畿圏エリアを担当する大阪営業部を設け取引を拡大しております。

当第1四半期連結累計期間においては、仕入戸数は204戸(前年同期は149戸)、販売戸数は183戸(同134戸)と前年同期を上回る水準での取引実績となりました。また、リノベーションの設計・施工を手掛ける㈱パウテックグループにおいては、完工数が267戸(前年同期は197戸)と安定して推移しました。

高齢者施設開発を手掛けるE Wアセットマネジメント㈱においては、3月に東京都杉並区に建設した「NEXT-LD新高円寺」がオープンしております。また、熊本県熊本市において建設を進めていた施設が6月に上棟し、9月に竣工を予定しております。これにより、6月末現在で稼働中の施設は2件、開発中の施設は2件となります。

業績面では、中古マンションの再販において販売戸数が増加したことで営業収益は増収となりました。また、セグメント利益においても、戸当たり利益が増加したことで、前期に計上した一過性の高齢者施設の売却益を除くと増益となりました。

(不動産関連事業の営業収益及びセグメント利益)

(単位:百万円)

	2024年3月期 第1四半期連結累計期間	2025年3月期 第1四半期連結累計期間	増減率
営業収益	7,095	8,097	14.1%
セグメント利益	735	474	△35.5%

これらの結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間の連結業績は以下のとおりとなりました。

(単位：百万円)

	2024年3月期 第1四半期連結累計期間	2025年3月期 第1四半期連結累計期間	増減率
営業収益	10,174	12,121	19.1%
営業利益	847	739	△12.7%
経常利益	1,163	726	△37.6%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	765	502	△34.4%

(補足情報)

I. あかつき証券㈱、ジャパンウェルスアドバイザーズ㈱、トレード・サイエンス㈱

あかつき証券㈱は、リテール営業に加え、戦略的に金融商品仲介（IFA）ビジネスの強化、地域金融機関との提携、AI・フィンテックを活用したアドバイス力の強化を進めております。中でも2014年から本格参入しているIFAビジネスは拡大傾向にあります。なお、以下はあかつき証券㈱に同社子会社であるジャパンウェルスアドバイザーズ㈱及びトレード・サイエンス㈱を連結した補足情報です。

(a) 経営成績（四半期会計期間毎）

(単位：百万円)

	2024年3月期				2025年3月期			
	1Q (4～6月)	2Q (7～9月)	3Q (10～12月)	4Q (1～3月)	1Q (4～6月)	2Q (7～9月)	3Q (10～12月)	4Q (1～3月)
営業収益	3,155	3,633	3,530	4,161	4,104	—	—	—
営業利益	373	407	393	496	505	—	—	—
経常利益	450	513	473	610	616	—	—	—
当期純利益	305	357	297	410	413	—	—	—

(b) 預り資産

(単位：百万円)

	2024年3月期				2025年3月期			
	1Q (6月末)	2Q (9月末)	3Q (12月末)	4Q (3月末)	1Q (6月末)	2Q (9月末)	3Q (12月末)	4Q (3月末)
預り資産	446,635	466,990	487,831	557,641	611,790	—	—	—
(うちIFA)	245,670	262,513	280,585	313,897	351,543	—	—	—

(注) あかつき証券㈱とジャパンウェルスアドバイザーズ㈱の提携金融機関における管理資産残高の合計となっております。

(c) 契約外務員数

	2024年3月期				2025年3月期			
	1Q (6月末)	2Q (9月末)	3Q (12月末)	4Q (3月末)	1Q (6月末)	2Q (9月末)	3Q (12月末)	4Q (3月末)
契約 外務員数 (人数)	1,463	1,528	1,587	1,678	1,767	—	—	—

II. ㈱マイブレイス、㈱パウテックグループ、㈱マイプランナー

㈱マイブレイスは、東京都及び神奈川県を中心とした首都圏において、住宅一次取得者層向けの中古マンション事業を行っておりますが、①賃借人なしの空室中古マンションを購入後、直ちにリノベーションを施し売却するケース(以下「タイプA」といいます。)と、②賃借人付の中古マンションを購入後、一定期間賃料収入を得、賃借人の退去後にリノベーションを施し売却するケース(以下「タイプB」といいます。)があります。また、㈱パウテックグループは、㈱マイブレイス及び外部の買取再販事業者向けにリノベーションの設計・施工サービスを提供しております。なお、以下は㈱マイブレイス、㈱パウテックグループ及び㈱マイプランナーを連結した補足情報であり、3社間の内部取引を消去したものであります。

(a) 経営成績 (四半期会計期間毎)

(単位：百万円)

	2024年3月期				2025年3月期			
	1Q (4~6月)	2Q (7~9月)	3Q (10~12月)	4Q (1~3月)	1Q (4~6月)	2Q (7~9月)	3Q (10~12月)	4Q (1~3月)
売上高	5,432	7,516	8,662	8,052	7,954	—	—	—
営業利益	381	469	669	606	570	—	—	—
経常利益	557	417	660	587	493	—	—	—
当期純利益	347	311	446	399	362	—	—	—

(b) 中古マンションの仕入状況 (四半期会計期間毎。カッコ内は前年同四半期との増減。)

(単位：戸)

	2024年3月期				2025年3月期			
	1Q (4~6月)	2Q (7~9月)	3Q (10~12月)	4Q (1~3月)	1Q (4~6月)	2Q (7~9月)	3Q (10~12月)	4Q (1~3月)
タイプA	134 (△10)	171 (△3)	202 (+63)	191 (+37)	198 (+64)	—	—	—
タイプB	15 (+0)	20 (△2)	9 (△8)	23 (△6)	6 (△9)	—	—	—
合計	149 (△10)	191 (△5)	211 (+55)	214 (+31)	204 (+55)	—	—	—

(c) 中古マンションの販売状況 (四半期会計期間毎。カッコ内は前年同四半期との増減。)

(単位：戸)

	2024年3月期				2025年3月期			
	1Q (4~6月)	2Q (7~9月)	3Q (10~12月)	4Q (1~3月)	1Q (4~6月)	2Q (7~9月)	3Q (10~12月)	4Q (1~3月)
販売戸数	134 (+7)	187 (+39)	213 (+29)	194 (+21)	183 (+49)	—	—	—

(d) 中古マンションの在庫状況 (四半期会計期間末)

(単位：戸)

	2024年3月期				2025年3月期			
	1Q (6月末)	2Q (9月末)	3Q (12月末)	4Q (3月末)	1Q (6月末)	2Q (9月末)	3Q (12月末)	4Q (3月末)
タイプA	411	429	447	473	503	—	—	—
タイプB	450	436	416	410	401	—	—	—
合計	861	865	863	883	904	—	—	—

(e) ㈱パウテックグループによるリノベーション完工数 (四半期会計期間毎)

(単位：戸)

	2024年3月期				2025年3月期			
	1Q (4~6月)	2Q (7~9月)	3Q (10~12月)	4Q (1~3月)	1Q (4~6月)	2Q (7~9月)	3Q (10~12月)	4Q (1~3月)
㈱マイブレイス向け	157	195	196	173	218	—	—	—
外販	40	51	42	39	49	—	—	—
合計	197	246	238	212	267	—	—	—

(注) 外販とは、外部の買取再販業者向けの設計・施工サービスとなります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ2,444百万円増加し、94,575百万円となりました。これは主に、販売用不動産が3,841百万円、差入保証金が812百万円増加し、現金及び預金が2,603百万円、預託金が800百万円減少したことによるものであります。

(負債)

負債は、前連結会計年度末に比べ1,969百万円増加し、77,351百万円となりました。これは主に、預り金が1,737百万円、ノンリコース長期借入金が1,722百万円増加し、短期借入金が1,253百万円、長期借入金が388百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ475百万円増加し、17,224百万円となりました。これは主に、利益剰余金が111百万円、非支配株主持分が353百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績は、証券関連事業及び不動産関連事業ともに順調に推移しており、2024年5月15日の「2024年3月期決算短信」で公表しました通期の連結業績予想に変更はありません。但し、2024年8月以降の為替や株式市場の急激な変動の影響を注視しつつ、今後の業績や市場の動向等によって業績予想の見直しが必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	23,016,490	20,412,518
預託金	24,500,000	23,700,000
トレーディング商品	195,129	390,736
約定見返勘定	1,201,346	1,366,276
信用取引資産	4,218,658	4,385,560
信用取引貸付金	3,969,879	4,223,961
信用取引借証券担保金	248,778	161,598
差入保証金	747,489	1,560,244
販売用不動産	28,746,214	32,587,617
その他	2,090,031	2,778,287
流動資産計	84,715,360	87,181,240
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	534,972	524,807
土地	169,201	169,201
その他	163,324	169,906
有形固定資産合計	867,497	863,915
無形固定資産		
のれん	914,723	860,915
その他	391,281	414,500
無形固定資産合計	1,306,004	1,275,416
投資その他の資産		
投資有価証券	3,973,482	3,952,780
その他	1,459,997	1,493,879
貸倒引当金	△191,582	△191,513
投資その他の資産合計	5,241,897	5,255,146
固定資産計	7,415,400	7,394,478
資産合計	92,130,760	94,575,718

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
トレーディング商品	—	367,406
信用取引負債	1,450,054	1,225,705
信用取引借入金	1,058,948	903,676
信用取引貸証券受入金	391,106	322,028
預り金	25,279,828	27,017,084
受入保証金	936,639	956,345
短期社債	7,000,000	7,000,000
短期借入金	25,620,650	24,367,294
1年内返済予定の長期借入金	1,497,826	1,907,904
ノンリコース1年内返済予定長期借入金	20,000	20,000
未払法人税等	1,090,231	253,487
その他	2,876,707	3,212,208
流動負債計	65,771,938	66,327,437
固定負債		
長期借入金	6,495,576	6,106,904
ノンリコース長期借入金	945,000	2,667,500
退職給付に係る負債	244,879	242,015
役員株式給付引当金	1,129,161	1,177,316
その他	743,691	778,997
固定負債計	9,558,309	10,972,733
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	50,908	50,908
特別法上の準備金計	50,908	50,908
負債合計	75,381,156	77,351,079
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,665,452	5,665,452
資本剰余金	3,121,423	3,121,423
利益剰余金	8,618,799	8,730,406
自己株式	△1,369,804	△1,369,889
株主資本合計	16,035,870	16,147,391
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	100,385	110,366
その他の包括利益累計額合計	100,385	110,366
新株予約権	9,529	9,529
非支配株主持分	603,818	957,351
純資産合計	16,749,604	17,224,639
負債・純資産合計	92,130,760	94,575,718

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
営業収益		
受入手数料	1,346,316	1,646,964
トレーディング損益	1,701,303	2,342,237
金融収益	31,368	34,740
不動産事業売上高	7,095,458	8,097,276
営業収益計	10,174,447	12,121,218
金融費用	27,045	16,433
売上原価		
不動産事業売上原価	5,653,823	6,791,672
売上原価合計	5,653,823	6,791,672
純営業収益	4,493,578	5,313,111
販売費及び一般管理費		
取引関係費	1,627,968	2,285,730
人件費	1,082,822	1,223,118
不動産関係費	101,560	104,910
事務費	201,575	205,699
減価償却費	38,105	39,309
租税公課	106,241	102,294
販売手数料	132,196	187,881
のれん償却額	53,807	53,807
その他	302,262	370,605
販売費及び一般管理費合計	3,646,539	4,573,356
営業利益	847,038	739,755
営業外収益		
受取利息	66,766	114,801
受取配当金	2,269	3,548
投資事業組合運用益	341,566	1,925
不動産取得税還付金	17,603	16,773
その他	18,111	9,392
営業外収益合計	446,317	146,441
営業外費用		
支払利息	107,539	121,666
支払手数料	17,948	24,939
その他	4,068	13,420
営業外費用合計	129,556	160,026
経常利益	1,163,799	726,170
特別利益		
固定資産売却益	—	172
特別利益合計	—	172
特別損失		
固定資産除却損	3,009	429
関係会社株式評価損	14,243	—
特別損失合計	17,252	429
税金等調整前四半期純利益	1,146,547	725,912
法人税、住民税及び事業税	373,975	157,574
法人税等調整額	2,653	72,791
法人税等合計	376,628	230,366
四半期純利益	769,919	495,546
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	4,287	△6,567
親会社株主に帰属する四半期純利益	765,631	502,113

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	769,919	495,546
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	16,357	9,981
持分法適用会社に対する持分相当額	△12,343	—
その他の包括利益合計	4,013	9,981
四半期包括利益	773,932	505,527
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	769,644	512,094
非支配株主に係る四半期包括利益	4,287	△6,567

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取り扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれん償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	43,501千円	43,243千円
のれん償却額	53,807	53,807

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自2023年4月1日至2023年6月30日）

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	証券関連事業	不動産関連事業			
営業収益					
外部顧客に対する 営業収益	3,078,988	7,095,458	10,174,447	—	10,174,447
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	91,250	306	91,556	△91,556	—
計	3,170,238	7,095,765	10,266,003	△91,556	10,174,447
セグメント利益	388,013	735,643	1,123,656	△276,617	847,038

(注) 1. セグメント利益の調整額△276,617千円には、セグメント間取引消去△91,250千円、全社費用△185,367千円が含まれております。なお、セグメント間取引消去は主に当社とあかつき証券(株)との間での社債関連手数料の消去であり、全社費用は主に当社におけるグループ管理に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間（自2024年4月1日至2024年6月30日）

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	証券関連事業	不動産関連事業			
営業収益					
外部顧客に対する 営業収益	4,023,942	8,097,276	12,121,218	—	12,121,218
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	85,270	320	85,590	△85,590	—
計	4,109,212	8,097,596	12,206,808	△85,590	12,121,218
セグメント利益	509,691	474,481	984,172	△244,417	739,755

(注) 1. セグメント利益の調整額△244,417千円には、セグメント間取引消去△85,270千円、全社費用△159,147千円が含まれております。なお、セグメント間取引消去は主に当社とあかつき証券(株)との間での社債関連手数料の消去であり、全社費用は主に当社におけるグループ管理に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。